

患者さまへ

「肺がんのトモセラピー計画における Accelerate treatment の 変化が治療時間と治療計画の質に及ぼす影響」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2021 年 4 月～2023 年 4 月に当院で肺がんの放射線治療を受けられた方
2 研究目的・方法	トモセラピーの機器である Radixact の治療計画装置(Precision)には様々な治療計画パラメータが存在しますがそのパラメータの1つである Accelerate Treatment は未だにそれを使った研究報告がなされていません。Acceralate Treatment は値が小さくなるほど線量分布が良くなり治療計画の質が上がる傾向にあります。治療時間が長くなるという特性があります。Acceralate Treatment を決定するのは、当院では治療計画者である医学物理士が決定しています。どの値が治療計画の質と時間をバランスよく治療できるかは未だにわかっていないのが現状です。この研究は、対象の患者さまの Accelerate Treatment を変化させ、治療計画の質と治療時間に及ぼす影響を調査することで、治療計画の質を保ちつつ治療時間を短縮する可能性を見出すことを目的としています。 研究の期間:施設院長許可(2023 年 12 月予定)後～2025 年 4 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	情報:肺に対する放射線の線量、肺がんに対する放射線の線量 等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 白田亮介 湘南鎌倉総合病院 放射線腫瘍科 医学物理室 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717

2023 年 10 月 19 日作成(第 1.0 版)